

『内部統制報告制度』—有効性評価の実務と事例研究—

～理論と実践のポイントを短時間で身に付ける～

《開催要領》 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせていただきます。

日時▶ 2019年 2月12日(火) 14:00~17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

《ご参加いただきたい方》

監査部門にて、内部統制に関する業務に携わること担当者

講師 樋口公認会計士事務所 公認会計士・CIA・CFE 樋口洋介氏

講師紹介
99年横浜国立大学経営学部卒業、13年ビジネス・ブレイクスルー大学大学院経営学研究所修了(MBA)。00年に監査法人トーマツへ入所し、上場企業の財務諸表監査やリスクマネジメント業務に従事。06年より現職。「組織の機能不全の防止・発見・是正」を事業ドメインとして、上場企業を中心に、内部統制の整備・運用支援、内部監査の整備・運用支援、不正調査業務を提供している。日本公認会計士協会IT委員会情報セキュリティ対応専門委員。



《申込方法》 当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) から申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

■受講料: 1名(税込・資料代含) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用法(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員 34,560円(本体価格 32,000円) 一般 37,800円(本体価格 35,000円)

182014-0202 『内部統制報告制度』-有効性評価の実務と事例研究-			
ふりがな 会社名			
住所			
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 役	属 職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間~10日前まで)に受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認いただけます。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail: tamiaki@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町ビル2F

・プログラム・

当セミナーでは「内部統制の期末評価に関する基本的なノウハウを身につける」ことを目的にします。すべての運用評価を終えて不備がひとつもなければ、結論は有効となり、判断に悩むことはありません。しかし何かしら不備が残る年度もあり得ます。そのためにも内部統制報告制度として有効性評価のプロセスはしっかりと理解しておきましょう。また、制度が始まってから約10年が経過し、開示すべき重要な不備、付記事項や特記事項を記載する場合、訂正内部統制報告書を提出するケースなど、様々な各社の事例が蓄積されてきています。これらの事例を豊富に、かつ、使いやすく収録した「事例集」を配布します。事例集の具体的な事案を基に、有効性判断の実務の理解をより一層深めていただきます。さらに自社では「内部統制報告制度対応業務の最適化ができています」と思っている、実際には改善の余地が多く残されているケースがあります。思い込みやすい点や最適化に向けた取組方針など、具体的に解説していきます。

1. 有効性判断の概要

- (1) 有効性判断の全体像
- (2) 運用評価と有効性判断
- (3) 内部統制報告書の記載事項
- (4) 条件分岐と評価結果の意味
- (5) 金額的重要性
- (6) 質的重要性
- (7) 付記事項
- (8) 特記事項

2. 全社的な内部統制の不備

3. 業務プロセスの内部統制の不備

- (1) 業務プロセスの内部統制の不備
- (2) 金額的重要性の具体的な検討
- (3) 不備が複数ある場合の検討
- (4) 不備の集計と各種様式

4. 本日のまとめと質疑応答

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで
2種類のセミナーをご案内しております。